

平成27年度事業活動の概要報告

当財団の平成27年度（平成27年4月1日～平成28年3月31日）の事業報告及び財務諸表につきましては、平成28年6月6日に開催された理事会及び6月21日に開催された評議員会において監査報告書を含めて報告・承認されました。

ステークホルダーの皆様方に当財団の活動内容をご理解いただきたく、ホームページ上でも、(1) 学術交流促進・学術成果公開助成事業（学術交流の促進と学術成果の公開に係る助成事業）、(2) 教育の充実・学術基盤整備助成事業（教育の充実と学術基盤整備に係る助成事業）、(3) 学術交流施設（「ロイ・スミス館」）の維持管理事業という、当財団が行う主要な事業別にその概要について、財務諸表（貸借対照表と正味財産増減計算書）の要旨と併せて、ご報告させていただきます。

平成27年度では、学術交流の促進と学術成果の公開、教育の充実に係る助成事業を継続して実施するとともに、助成事業の見直しにより、新たに、科学研究費獲得を推進するための「研究プロジェクト支援」の助成事業を新設し3件を助成した結果、すべてが平成28年度科学研究費（基盤A・B）に採択されたことをご報告させていただきます。

当財団の創立50周年記念事業として10年の期間限定で創設した「社会科学特別奨励賞（凌霜賞）」、「学部相互履修科目開講支援」も平成29年度までとなり、新たな施策の展開を検討しているところです。

今後とも、本財団に対して、従前と同様のご協力とご支援を賜わることをお願い申し上げます。

以上

事業報告の概要

（金額は千円未満四捨五入）

1 学術交流促進・学術成果公開助成事業	<u>17,736</u> 千円
1 - 1 学術交流の促進	13,296 千円
(1) 海外研究活動支援（海外研究活動や海外学会派遣等への支援）	12,230 千円
○経済学研究科	(3,330 千円)
・藤岡秀英教授（平成27年7月～平成27年8月、インド）	
目的：インドにおけるNGOと地域調査	
・難波明生教授（平成28年3月～平成29年3月、米国）	
目的：構造変化を考慮した計量経済モデルに関する理論的・実証的研究	
・久松太郎准教授（平成27年8月～平成27年9月、オーストラリア）	
目的：ロバート・トリンズの経済理論と組織的植民論に関する研究	
・地主敏樹教授他2名（平成27年4月、シンガポール）	

目的：漢陽大学校経済金融大学・経済研究所
神戸大学大学院経済学研究科・経済経営研究所
南洋理工大学経済学部 第3回共同研究発表会

○経営学研究科 (5,000 千円)

- ・三矢 裕教授（平成27年6月～平成27年7月、平成27年8月、平成28年3月、各米国）

目的：タイ水害被災企業の調査及び研究打合せ
（平成27年8月、中国）

目的：アメーバ経営の海外導入企業の調査

- ・平野恭平准教授（平成27年8月～平成28年8月、英国）

目的：化学繊維を中心とする日英繊維産業の比較史研究

○国際協力研究科 (900 千円)

- ・駿河輝和教授（平成27年7月～平成27年9月、モンゴル）

目的：モンゴルにおける自然資源収入の現状と開発のための有効使用について

○経済経営研究所 (3,000 千円)

- ・榎本正博准教授（平成27年7月～平成28年8月、米国）

目的：利益の質に関する比較研究

- ・瀧 俊毅教授（平成27年7月～平成27年9月、中国）

目的：手持ち現金が経済人の合理性に与える効果の分析：
経済実験によるアプローチ

- ・上東貴志教授他2名（平成27年4月、シンガポール）

目的：漢陽大学校経済金融大学・経済研究所、
神戸大学大学院経済学研究科・経済経営研究所、
南洋理工大学経済学部 第3回共同研究発表会

(2) 学会・シンポジウム等開催支援 1,066 千円

○経済学研究科 (100 千円)

- ・4大学シンポジウム開催支援

（神戸大学・中国山東大学・浙江大学及び南開大学）

期 間 平成27年11月26日

場 所 神戸大学経済学研究科

○経営学研究科 (966 千円)

- ・日本会計研究学会第74回大会開催支援

期 間 平成27年9月5日～平成27年9月8日

場 所 神戸大学六甲台本館他

- ・非営利法人研究学会第19回全国大会開催支援

期 間 平成27年9月15日～平成27年9月17日

場 所 神戸大学六甲台本館他

- ・4th MoFiR バンキング・ワークショップ 開催支援

期 間 平成27年6月11日～平成27年6月12日

場 所 神戸大学六甲台本館他

1 - 2 学術成果の公開 **4,440 千円**

(1) 学術研究成果刊行支援 4,050 千円

○経済学研究科 (2,400 千円)

・永合位行 著 「福祉国家体制の危機と経済倫理学の再興」
— ドイツ語圏における展開 — 勁草書房

・梶谷 懐 著 「二重の罟を越えて進む中国型資本主義」
「曖昧な制度」の実証分析 ミネルヴァ書房

○法学研究科 (1,100 千円)

・増島 健 著 「開発援助アジェンダの政治化」 (株) 晃洋書房

○国際協力研究科 (550 千円)

・小川啓一 著 「Education Finance and Administration:
Comparative Perspectives」 Sense Publisher

(2) 海外学術雑誌投稿支援 390 千円

・国際協力研究科 (柴田明徳教授、島村靖治准教授)

2 教育の充実・学術基盤整備助成事業 **21,946 千円**

2 - 1 教育等の充実 **21,946 千円**

(1) 社会科学特別奨励賞 (学部) 7,864 千円

経済学部・経営学部・法学部の学部学生 (2年生～4年生) の成績最優秀者への奨学金支給

(2) 社会科学特別奨励賞 (大学院) 3,382 千円

経済学研究科・経営学研究科・法学研究科・国際協力研究科の大学院学生の海外研究活動支援

(3) 相互履修科目開講支援 1,105 千円

他学部学生向け増設専門講義科目

経済学部：エッセンシャル・ミクロ経済学、エッセンシャル・マクロ経済学

経営学部：エッセンシャル経営学、エッセンシャル会計学

法 学 部：エッセンシャル民法、エッセンシャル商法

(4) 田崎奨学基金による学生への支援 (2件) 200 千円

(5) 久研究奨学基金による学生の海外研究旅費支給 (8名) 1,516 千円

(6) 凌霜研究奨学基金による学生への支援 (2件) 700 千円

(7) 学部学生に対する支援 3,479 千円

・法学部教育プログラム経費

・学部共通講義教材経費

- ・学部教育研究活動経費（経済・経営）
- (8) 大学院学生に対する支援（法学研究科）・・・・・・・・・・・・・・・・ 3,700 千円
 - ・大学院拠点形成による若手研究者養成支援
 - ・院生のエクスターンシップ実施支援

3 学術研究助成事業 7,300 千円

- (1) 研究プロジェクト支援・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 3,800 千円

○経済学研究科

- ・中西訓嗣教授

研究課題：タイムゾーンとサービス・タスク貿易理論の動学的展開
および経済成長への合意

○法学研究科

- ・上寫一高教授

研究課題：経済刑法の統合的研究—市場と競争をめぐる実体法的・手続法的検討

○経済経営研究所

- ・西村和雄特命教授

研究課題：経済成長と人的資本—理論と実証

- (2) 社会科学系教育研究府支援・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 3,000 千円

《ユニット活動(セミナー)開催助成》

- ・社会科学先端リサーチ・ユニット～先端的な分野横断的研究
- ・産業創生インキュベーション・ユニット

～産学連携事例研究を通じたベンチャーの支援

- ・環境マネジメント・ユニット～産学連携のアクションリサーチ 他 4 ユニット
- ・講演会「緊迫する世界情勢 テロとウクライナ問題」

—中東情勢等に関する解説や分析—

開催日 平成27年5月22日

場 所 神戸大学出光佐三記念六甲台講堂 学内外参加者300名

- (3) 裏山研究奨学基金による学術研究への支援（1件）・・・・・・・・ 500 千円

4 学術交流施設維持管理事業 9,618 千円

- (1) 学術交流施設（「ロイ・スミス館」）の維持・管理・・・・・・・・ 9,618 千円

5 事業費付帯経費 8,069 千円